



医政局長賞
優秀賞

プロジェクト

「今日から実践!上手な医療のかかり方」 ～普及活動の展開～

受賞者
青森県

所在地 〒030-8570 青森県青森市長島一丁目1-1 電話 017-734-9287

URL <https://www.pref.aomori.lg.jp/> E-mail iryo@pref.aomori.lg.jp

取組の経緯

県民一人一人が、安心して医療を受けられることを目指して

青森県の平均寿命は全国最下位となっており、また、深刻な医師不足など医療課題があることから、本県では、県民一人ひとりの健康づくりに関する意識の向上と地域の医療提供体制の充実に重点的に取り組んでいます。

このような中、県民意識調査では、医療に関連する項目の重要度(関心)が最も高いとされた一方、その満足度は十分とは言えない結果であったことから、外部有識者の提言等を踏まえ、県政運営の基本方針である「青森県基本計画「選ばれた青森」への挑戦」(2019～2023年)において、重点的に取り組むべき政策として、「上手な医療のかかり方の推進」を位置づけました。

人口減少や高齢化の進展する中、医療を受ける側である県民一人ひとりが、健康的な生活習慣づくりに取り組み、医療を取り巻く環境の変化や制度に関する理解を深め、医療の適切な選択や受診を行えるよう、令和元年度から、集中的に取り組んでいます。

事業の概要と特徴

リーフレット「保存版 上手な医療のかかり方BOOK」 を県内全世帯に配布

本県特有の課題でもある「受診の遅れによる病状悪化」を始め、「大病院での長い待ち時間」「救急医療現場の疲弊」等の改善を念頭に、普段あまり医療に馴染みがない方でも、受診の際の参考となるよう、上手な医療のかかり方のポイントをまとめたリーフレット「保存版 上手な医療のかかり方BOOK」を制作し、「みんなで医療を考える月間」である11月に、県内全世帯及び医療機関へ約56万部を配布しました。

また、市町村広報誌や、県ホームページでの周知、動画の掲載、テレビ番組でのPRを連動して行うなど、集中的に啓発に取り組まれました。

希望に応じ、「上手な医療のかかり方」の出前講座を実施しているほか、イベント配布用として作成した、お薬手帳などに差し込めるポケット版リーフレットを活用し、市町村や医療機関等が主催する健康まつりや公開講座等のイベントとタイアップして、今後も啓発活動を展開していきます。

医療のかかり方を変えていくポイント

県民、医療機関、行政などが一体となって、 地域で継続的な取組ができる仕掛けづくり

リーフレットの制作にあたっては、上手に医療にかかることが自身のメリットになることを、フローチャートとイラストを組み合わせわかりやすく解説しました。

また、クリニックと大病院の役割とその意義、コンビニ受診への警鐘、かかりつけ医をもつことの重要性、コロナ禍での適切な受診の必要性を盛り込みました。

事業実施にあたっては、県医師会や医療機関、市町村など多くの関係者の賛同と協力をいただきながら、普及啓発活動を展開しています。

今後も地域において継続的な取組となるよう、イベントで配布するポケット版リーフレットの作成や、医療機関の待合室などで放映が可能な動画の配布など、県民、医療機関、行政などが一体となって啓発できるような仕掛けを作りました。



健やか方向上推進キャラクター
「マモルさん」



出前講座



リーフレット



フローチャートでわかりやすく解説